



10月

24日 人文学部特別講座

「桂吉坊に聞く落語の想像力」

上方落語の桂 吉坊師匠による落語「鷺とり」の実演と人文学部の吉丸雄哉准教授との対談を行い、約70人が詰めかけた会場は何度も笑いの渦に包まれました。



25日・26日 生物資源学部公開講座

「地域の資源循環を考える ～食に関わるリサイクルの今とこれから～」

環境と社会の関連性、特に地域の資源循環について「食」に関わるリサイクルを中心に、たい肥化や飼料化の実例を交えながら分かりやすく説明する講座が行われ、最後に全体討議がありました。



29日 北立誠幼稚園から

園児が木の実拾いに来学

教育学部が連携活動を行っている津市内の北立誠幼稚園から園児33人が、松かさや木の実、赤く色づいた木の葉などを集める「秋見つけ」のため本学を訪れました。



11月

1日・2日 第66回三重大学祭

「津動-皆、集う-」

各クラブ・サークルによるステージやスタンプラリー、子ども向けの企画「ありすinみえだいさい」などが行われ、100を越える模擬店が軒を連ねた通りは、多くの人でにぎわいました。



7日 三重大学内リーディング公演

文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の助成を受けて開講した「舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座」の受講生や本学学生らが、伊賀と鈴鹿を舞台にした2つの童話を読むリーディング公演の運営・上演を行いました。公演後のアフタートークでは運営の裏話などが語られ、約40人が参加しました。



16日 医学部創立70周年記念式典

医学部創立70周年記念式典が学内外から関係者318人が参加して盛大に開催され、式典終了後に行われた祝賀会では懐かしい話に花が咲きました。



祝賀会の様子

21日 「三重県農村災害ボランティア」に生物資源学部の学生が参加

台風18・19号により被災した南伊勢町および志摩市で、生物資源学部の学生4人が農地や農業用施設の被害状況の把握や測量調査の補助を農村災害ボランティアとして行いました。



28日 生物資源学部資源循環学科物質循環学講座2年生の自由研究発表会

研究室配属前の2年生が、6グループに分かれて夏季休業中に取り組んだ自由研究の成果を発表し、学生からは「実際に研究を体験でき、良い経験になった」と感想がありました。



12月

4日 共通教育・統合教育科目

「三重大ブランドづくり実践」

標記授業の一環として、学生たちが7つのグループに分かれ、各企業から提示されたコンセプトに基づいて新商品の企画、プレゼンテーションを行い、県内外から6社が参加しました。



5日 第12回三重大学先端研究シンポジウム in Tokyo

「現代社会の健康増進～年齢とともに輝くために!～」をテーマに、日常生活で活かせる手軽な運動や健康維持などの知識・技術について5つの講演が行われ、約120人が参加しました。



6日 第8回三重大学駅伝大会

学生、教職員、地元の小中学生など77チーム630人が3キロのコースを7周するたすきリレーを行い、寒さに負けない走りで見事な走りを行いました。



6日 忍者・忍術学講座 in Tokyo

～忍者発祥の地・伊賀から～

人文学部の山田雄司教授による「江戸の忍者」と題した講演の後、江戸隠密として活躍した武蔵一族より柴田バネッサ氏を招いて柴田家についての講演、武蔵一族による忍びの術の披露が行われました。



8日 平成26年度 第2回三重大学防災訓練

南海トラフ巨大地震を想定した津波避難訓練および図上訓練を、9月に行われた防災訓練に引き続き、その後の対応として実施し、最後に内田淳正学長、防災アドバイザーの川口 淳准教授から総評および講評がありました。



14日 三重大学・皇學館大学 合同シンポジウム2014

熊野古道の世界遺産登録10周年を記念して「聖地熊野ーその祈りー」をテーマに開催され、熊野信仰や伊勢神宮との関わりなどについて講演やパネル討論が行われました。



気になるEXTRA

●パティシエ辻口博啓氏が岩田加壽子管理栄養士、三重県と共同で3種類のパイを開発

本学附属病院の岩田加壽子管理栄養士の助言により、カロリーを約20%減らした3種類のパイが、パティシエの辻口博啓氏、三重県と共同で開発されました。



●TGJ(津学生情報室)が制作した津の情報誌『Loupe(ルーペ)』の創刊号が完成

津市と三重大学地域戦略センターの連携事業「津市を元気に!チャレンジプロジェクト(中心市街地活性化タスクフォース事業)」がきっかけとなり結成された、三重大学生有志による「TGJ(津学生情報室)」が制作した津の情報誌『Loupe(ルーペ)』の創刊号が完成しました。



●工学部の平松和政教授が「ノーベル賞講演会」および「ノーベル賞授賞式」に名古屋大学の天野 浩教授のゲストとして出席

以前、名古屋大学でノーベル賞受賞者の赤崎 勇教授の助手を務めた平松教授が同賞受賞者の天野教授のゲストとしてストックホルム(スウェーデン)で行われた標記講演会および授賞式に出席しました。

